



年間第 7 主日 (ルカ 6:27-38)

神様の恵みは、いつもすぐに働く

今週の説教は、初聖体を迎える子供たちを意識して 2019 年説教を今年の説教に当てています。この原稿を使って、初聖体を迎えるこどもたちの保護者は、御聖体について教えてあげてください。

御聖体は、見た目は小さなパンですが、このパンの中にイエス様がおられます。イエス様は洗礼を受けた皆さんの心の奥深くに入るために、小さなパンの中におられるのです。お化粧道具もそうですが、粒が大きなものは奥深くに入っていきますが、小さなものは奥深くまで入っていくのです。イエス様は、皆さんの心の奥深くまで入っていくために、小さなパンの形に留まっておられるのです。

小さな姿になったイエス様は、私たちのどの場所まで来てくださるのでしょうか。御聖体を、皆さんが「アーメン」と言っていたかと、あっという間に溶けてしまいます。他の食べ物だったら、よく噛んで食べてもしばらく形が残っているでしょう。けれども御聖体は、きつとすぐに、形が無くなってしまいます。見えなくなって、私たちの隅々にまで届いていきます。

隅々と言いましたが、どこまで届くのでしょうか。中田神父様はこう思います。御聖体のイエス様は、すぐに形が見えなくなるけれども、それは、すぐにみんなのそば近くにいるために、形をなくしてしまうのです。普通の食べ物は、エネルギーになるまで時間がかかります。イエス様はわたしたちを恵みでいっぱいにするために、すぐに形がなくなり、見えなくなって私たちの力になってくださるのです。御聖体をいただいた時からすぐに、イエス様は私たちの中で働き始めるのです。

私たちは健康な時だけではなく、病気の時もあります。病気の人は薬をもらいますが、薬が効き始めるのにも時間がかかります。飲んですぐ効く薬はないのです。けれども御聖体は、拝領してすぐに、あなたの中で働き始めるのです。病気の時も健康の時も、罪を犯している時でも、イエス様の恵みは、受けたらすぐに、働き始めるのです。

毎日、すぐに働くお恵みが必要です。一日が始まって、家族みんな、守ってもらう必要があります。朝、ほんの少しでいいからお祈りする家族に、神様の恵みはすぐに働いてくれます。朝のお祈りでいただく恵みが昼頃届くのでしたら、間に合いません。神様のくださるお恵み、特に教会でいただく御聖体やゆるしのお恵みは、すぐに働き始めるのです。

すぐに働いて、わたしたちを守ってください。御聖体の恵みは、そのようなお恵みです。毎週お恵みにあずかってください。そして、恵みを忘れない人になってください。家族の中で、「神様の恵みはすぐに働き始めるんだよ」と自信を持って言える人になってください。これから、初聖体の決意表明をしましょう。